

古河市自校給食室統合計画について

「第2次総合計画第Ⅱ期基本計画」、「古河市公共施設適正配置基本計画」「古河市教育振興基本計画」の方針に基づき、策定を進めていた古河市自校給食室統合計画が教育委員会で決定されましたので報告及び計画書を配布いたします。

1. 計画作成背景

以下の状況から計画を策定しました。

- ①将来的には給食方式を市内の学校を同じ方式に統一すべきと考えること
 - ・現在の学校給食は、古河地区小学校の『自校方式』と、それ以外の『センター方式』としており、提供する環境や献立が異なっていること
- ②児童生徒数減少により給食センターからの提供が可能となり始めていること
 - ・1～2校はセンターからの給食提供が可能であること
- ③自校給食室の機器の耐用年数が更新の時期に来ていること
 - ・更新には1校あたり機器全般で2,500万～3,500万円となること

2. 計画スケジュール

最終統合までの試算は長期間となるため、短期的・長期的視点に分けて作成しました。

- ①短期的視点（令和2年度～令和4年度）
 - ・古河第三小学校給食室と古河第五小学校給食室を令和4年9月からセンター方式へ統合
 - ・令和3年8月から自校給食の調理業務を委託化
- ②長期的視点（令和5年度以降）
 - ・7校すべての統合については、児童生徒数の推移を踏まえ、状況に合わせて随時見直し

3. 短期計画統合給食室の選定理由

下記の理由にて選定を行いました。

- ①給食センターから提供可能な学校数
 - ・給食センターでの提供可能食数として、600食程度までと考えることから、学校数は1校～2校となること

②機器更新が必要な順番

- ・機器更新を早めに行う必要がある学校が古河第三小学校給食室と古河第五小学校給食室であること

③配送ルート効率性

- ・配送ルートが同一方向であること

4. 経費概算額

①短期統合に係る経費	
・ 配送車両購入（特注3t車）	10,000千円
・ 配送コンテナ購入（6台）	6,000千円
・ 備品購入（冷蔵庫、冷凍庫、食缶等）	9,000千円
・ 配膳員、配送員雇用	6,528千円
	計 31,528千円
②調理業務委託化に係る経費	
・ 調理業務委託※（R3.8～R4.3）	87,103千円

※3年契約（R3.8～R6.7） 391,963千円

5. 課題

①給食室統合後の利活用について

- ・ 古河第三小学校給食室及び古河第五小学校給食室については、放課後児童クラブや教育施設などへ転用を検討

②古河第三小、古河第五小以外の給食室の統合について

- ・ 今後の市の動向及び児童生徒数を踏まえ、統合手法の検討が必要

③保護者説明について

- ・ 保護者説明会が必要と考えるが、コロナ禍を踏まえ、実施の方法や時期について検討が必要